

dポイントによるポイント投資サービス

開始3週間で利用者が10万人突破

貯蓄から投資への新しい流れへ

株式会社お金のデザイン（以下：お金のデザイン）は、株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）のdポイントを利用して投資体験ができるポイント投資サービス（以下、ポイント投資）向けのプラットフォームを2018年5月16日（水）から提供しております。

このポイント投資ご利用のお客さまが2018年6月7日（木）に10万人を突破いたしました。2018年5月16日（水）の提供開始から約3週間での10万人突破となります。また、2018年6月7日（木）時点の、総運用ポイント数は、約2億2,000万ポイント、一人あたりの平均ポイント運用残高は約2,200ポイントとなります。

ポイント投資、同日にサービス開始した「[THEO+ \[テオプラス\] docomo](#)」、ドコモとのこの2つの取り組みを通じて、多くの方が、投資を身近なものと感じ、実際に体験することで、貯蓄から投資の流れを一気に加速させていきたいと思っております。

ポイント投資とは：

ポイント投資は、ドコモが提供するdポイントクラブ会員向けの、dポイントを活用した投資体験サービスです。dポイントクラブのアプリまたはWEBからポイント投資サービスサイトにアクセスし、運用するポイント数と運用コースを選択するだけで、即日開始可能です。投資中のポイントは、1ポイント単位でいつでも引き出し、dポイントとして利用いただけます。投資中のポイントは、株式会社お金のデザインが設定・運用する投資信託の基準価額に連動して増減します。

「ポイント投資」サイト <https://dpoint-inv.com/>

THEO+ docomoとは：

THEO+[テオプラス] docomoはドコモのユーザ（お客さま）に対して、お金のデザインが提供するロボアドバイザーによるおまかせ資産運用サービスです。運用期間中、dポイントがずっとたまる*、dアカウント**連携でログインがカンタン、などお得で便利な機能があります。

「THEO+ docomo」サイト <https://docomo-inv.com/theo/>

* THEO+ docomoのお預かり資産1万円につき、ドコモ回線をご利用の方は毎月1.5ポイント獲得できます。

** 「dアカウント」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

■株式会社お金のデザインについて

名称 株式会社お金のデザイン

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2796号

確定拠出年金運営管理機関 登録番号775

加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会

所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階

代表者 代表取締役社長 中村 仁

事業内容 投資運用業および投資助言・代理業、第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業

URL <https://www.money-design.com/>

設立年月日 2013年8月1日

資本金 / 資本準備金 740,232,862円 / 5,683,729,439円（2018年 5月16日現在）

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

「お金のデザイン」広報事務局（株式会社 ユース・プランニング・センター）

担当：高橋、久保田 E-mail：a-takahashi@ypcpr.com

<株式会社お金のデザインに関するお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：建井、馬場 Email：press@money-design.com

<手数料等諸費用及びリスクについて>

ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスTHEOは、投資一任契約により提供されます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08%（税込・年率）を乗じた金額となります。組入ETFの海外における売買手数料及び為替手数料ならびに取引所手数料等の諸費用につきましては弊社が負担いたします。なお、組入ETFが直接間接に負担する運用・管理報酬等、売買手数料等の費用につきましては間接的にご負担いただきます。これらの費用の合計額は銘柄、組入高等によって異なりますので、事前に料率または上限額を表示することができません。

投資一任契約では主に外国籍の上場投資信託（ETF）を組み入れますので、組入ETFの価格変動リスク、信用リスク等のほかに為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組み入れたETFの基準価額の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。

ご契約にあたっては、契約締結前交付書面、契約約款等の書面をよくお読みください。